



●オーボエ奏者として活躍中! 荒木さんに表彰状

荒木奏美さんに「東海村文化・スポーツ特別賞」

このたび、荒木奏美さん(東海村出身・オーボエ奏者)が、本村で2人目となる「東海村文化・スポーツ特別賞」を受賞し、10月8日、東海文化センターで行われた「東海村のアーティストをご紹介しますコンサートvol.3 ～荒木奏美オーボエ・リサイタル～」において、表彰式が行われました。この賞は、東海村の名声を高めるとともに、広く村民に明るい希望と誇りを与える功績のあった方に贈られるもの。小学校の吹奏楽部での活動をきっかけに9歳からオーボエを始めたという荒木さん。2015年10月には、第11回「国際オーボエコンクール・軽井沢」において、第1位(大賀賞)、聴衆賞(軽井沢町長賞)を受賞し、日本人・アジア勢では同コンクール初の快挙を成し遂げました。これらの功績は、村内で吹奏楽に打ち込む子どもたちの目標であることから、村民の誇りとして、今回の受賞に至りました。現在は東京藝術大学大学院に在学しながら、東京交響楽団で首席オーボエ奏者を務める荒木さん。山田村長からは「今後も村を挙げて応援していきます! さらに上を目指して頑張ってください!」と激励の言葉が贈られました。今後の活躍が期待されます。



【写真左から】山田村長、荒木さん、川崎教育長



●落語で学ぶ、悪質商法の手口・対処法

「消費生活講演会」

10月7日、中央公民館で消費生活講演会「知ってビックリ! 知って安心! 愉快的悪質商法撃退講座」が行われました。今回の講師は落語家の林家染二さん。悪質商法のさまざまな手口や対処法等について、落語を交えた楽しい講座が展開されました。落語「かわり目 悪質商法版」では、第1部の講座とリンクさせた内容と、林家さんの分かりやすくパワフルな語り口に引き込まれていた来場者たち。講座の内容がさらに印象付けられていたようです。悪質商法の被害に遭わないためには、その手口や対処法等を知っておくことが大切です。“自分は大丈夫!”と過信せず、日ごろから正しい知識を身につけておきましょう。



●協働で村民の健康づくりに関する事業を展開!

東海村と大塚製薬株式会社との「健康づくりと災害に関する包括連携協定」

10月28日、役場で、東海村と大塚製薬株式会社との「健康づくりと災害に関する包括連携協定」の締結式が行われました。これは、大塚製薬株式会社が持つ知見やノウハウを生かし、村民の健康づくりやスポーツの振興等の取り組みを協働で進めていこうというものです。同社と市町村との包括連携協定締結は県内で3例目。マラソンやウォーキングイベント、大豆をテーマとした食育に関する取り組みへの協力・支援のほか、災害時における物資の優先供給など、お互いの強みを生かし、さまざまな事業を展開していく予定です。山田村長は、「今後は官民が連携し、村民の皆さんが主体的に健康づくり活動を行うためのきっかけとなる事業を積極的に提供していきたい」と話し、今後の取り組みに向けて意気込みを話しました。



【写真左から】池内呉郎さん(大塚製薬株式会社ニュートラシューティカルズ事業部大宮支店支店長)、山田村長